

## 第2回 糸魚川市教育委員会定例会会議録

- 1 日時 令和5年2月15日(水) 15時30分から
- 2 会場 糸魚川市役所 庁議室
- 3 出席委員 教 育 長 齋藤 修一  
教育長職務代理 谷口 一之  
委 員 塚田 京子  
委 員 齋藤 里沙  
委 員 山本 修
- 4 委員以外の出席者  
教育次長 磯野 豊  
こども課 課 長 嶋田 猛 課長補佐 室橋 淳次  
係 長 関澤 仁  
こども教育課 課 長 小野 聡 参 事 古川 勝哉  
係 長 植木 靖英  
生涯学習課 課 長 穂苅 真 課長補佐 伊藤 伸一  
文化振興課 課 長 山本喜八郎 課長補佐 榎 正喜  
博物館 館 長 竹之内 耕  
書記 こども課主査 上原 奈穂
- 5 報 告  
報告第 3号 休校について  
  
報告第 4号 令和4年度糸魚川市立学校共通評価項目の第2学期末評価について  
  
報告第 5号 各課・機関所管事項について
- 6 付議案件  
議案第 3号 こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定に関する意見の申出について

- 議案第 4号 児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定に関する意見の申出について
- 議案第 5号 糸魚川市立学校施設使用条例の一部改正に関する意見の申出について
- 議案第 6号 令和4年度糸魚川市一般会計教育費等補正予算（第8号）及び令和4年度糸魚川市一般会計教育費等補正予算（第9号）に関する意見の申出について
- 議案第 7号 令和5年度糸魚川市一般会計教育費等予算に関する意見の申出について
- 議案第 8号 糸魚川市教育委員会事務局職員を糸魚川市選挙管理委員会書記に併任することへの同意について
- 議案第 9号 教職員の人事異動について

7 会議録署名委員の指名 3番 齊藤委員

8 傍聴者 0人

教育長

令和5年第2回教育委員会定例会を開会する。

付議案件の進行についてお諮りする。議案第3号から議案第7号は市議会の議決を経るべき案件、また、議案第8号及び議案第9号は事務局職員、教職員の人事に関する案件であるため、非公開としたい。これにご異議はないか。

委員

（「異議なし」の声あり。）

教育長

異議なしと認め、議案第3号から議案第9号は非公開とする。会議日程の順序を入れ替え、次回教育委員会定例会開催日予定、その他の後としたいが、これにご異議はないか。

委員

（「異議なし」の声あり。）

教育長

異議なしと認め、今ほどの決定のとおり進める。

報告第3号休校について、事務局の説明を求める。

こども教育課長

（資料に基づき説明）

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

委員

（「なし」の声あり。）

教育長

質疑なしと認め、報告第4号令和4年度糸魚川市立学校共通評価項目の第2学期末評価について、事務局の説明を求める。

こども教育課参事

（資料に基づき説明）

教育長  
山本委員

今ほどの説明について、ご質疑はないか。  
学校の評価は学校だより等で目にするが、幼稚園や保育園の園評価はしているか。

こども課長補佐

園も学校の評価と同じように、前期と後期2回に分けて保護者に保育に関するアンケートを実施している。結果は園ごとに集計をして保護者に返している。園ごとの集計結果は報告をもらっているが、こども課として全体の集計はしていない。

教育長  
委員  
教育長

ほかにご質疑はないか。  
〔「なし」の声あり。〕  
質疑なしと認め、報告第5号各課機関所管事項について、事務局の説明を求める。

こども課 所管事項報告  
こども教育課 所管事項報告  
生涯学習課 所管事項報告  
文化振興課 所管事項報告  
図書館 所管事項報告  
博物館 所管事項報告  
市民会館 所管事項報告

教育長  
塚田委員

今ほどの説明について、ご質疑はないか。  
教育懇談会で高校魅力化コーディネーターから活動状況と高校生の現状報告があった。素晴らしい活動をしているが、それを知らない市民も多くいる。広報でも紹介しているが、実際に話を聞くとより分かる。今後は直接話をする機会をもっと作ってもらいたい。また、中学生に向けてコーディネーターの活動内容を紹介する機会を作ってもらいたい。

こども課長

教育懇談会には保育園の関係者から高校の校長先生など幅広い年代の方がおられた。この高校魅力化の取組は単に高校生だけに絞ったものではなく、みなさんがやっているふるさと教育がこういう形で繋がっていくという意味合いを込めて報告をした。2月10日発行の広報紙では、高校生や中学生の学校行事や各種大会の入賞の様子が掲載されていたが、魅力化の活動は今後も機会をとらえて市民に伝えていく。中学生に向けてということも課題だが、コーディネーターだけで中学校に入るのは難しい。高校と連携する中で、コーディネーターの活動内容を生徒、保護者に伝えたい。

こども課長補佐

先日、中学校の校長先生から、高校生に対してコーディネーターが対応している取組について中学生にも話をしてもらいたいと相談があった。コーディネーターも人数が限られているので、こういった形で中学生と関わっていけるか、中学校側が求めている頻度や

教育長	<p>ボリュームを今後協議する。実現できれば、紹介する。</p> <p>中学校へ出向くことは非常に良いが、中学校の求める内容がある。しかし、コーディネーター本来の役割もある。どんな場面でどういう関わり方をしたらいいか、中学校長とよく協議してもらいたい。当初から中高の連携、連続性のある取組を繋ぎたいという問題意識を持っていたので、1年経過して、改めてまたその中高の繋ぎを真剣に考えなければいけない。</p>
齊藤委員	<p>コーディネーターはすごくやる気を持っているので、働きがいや働きやすい環境を考えてあげたい。人数が増えて、業務が増えたと言っていた。今後はいろいろなところから声が掛かると思うが、何ををお願いするかはぶれないようにしてもらいたい。</p>
教育次長	<p>強い思いを持ってきているが、パンクしてはいけない。当初のミッションを大事にして、環境を教育委員会として整えたい。</p>
山本委員	<p>マスクの着用緩和の報道がされているが、卒業式でのマスクの着用や来賓の有無、在校生の出席、以前のような生徒同士の呼びかけの有無などの情報があれば教えていただきたい。</p>
こども教育課参事	<p>昨日、県から卒業式でのマスクの取扱いについて通知が来た。基本的な考えとしては、入退場、式辞祝辞と卒業証書授与等の場面ではマスクを外す。国歌や校歌、お別れの歌、呼びかけなどについては、マスクの着用など一定の感染措置をした上で行うとある。来賓や保護者はマスクを着用すると基本方針が書かれている。市教育委員会としても、学校に対し、学校の実情に応じながら、この通知を基本に対応するよう依頼をした。来賓等の案内は、学校長の判断となる。</p>
塚田委員	<p>漢字検定の受検者の内訳を教えてください。</p>
こども教育課参事	<p>今回の314人は小学生のみの数字である。検定は年に2回あり、昨年度は受検者406人、今年度は合計で418人の受検者があった。</p>
山本委員	<p>いじめ認知件数とその対応状況について聞きたい。1月の定例会の資料と比べると、昨年度からの継続事案が1件解消になったが、まだ3件が取組中となっている。今後も学校に支援、指導をしてもらいたい。併せて、今年度も1月末の段階で認知件数81件の半数ほどが取組中である。安易に解消しないほうがいいが、解消に向かうように適切に支援、指導してもらいたい。</p>
こども教育課長	<p>保護者や本人の安心感を第一に考え、長引いている事案もある。再度確認をして、解消となった事案が1件あった。保護者の安心も大事だが、取組中として記載すべきか再度確認、検討するように依頼をしている。今年度も42件が取組中となっているが、解消に向けてしっかりと取り組むように声掛けしていく。</p>
山本委員	<p>総合教育会議でも生徒指導の問題で多忙化しているという意見があった。学校を支援する上で、生徒指導支援員やスクールカウンセ</p>

セラーがいる。スクールロイヤーはいないが、学校問題解決支援チームに弁護士がいる。活用しながら学校を支援してもらいたい。

谷口委員

不登校の状況で 30 日以上欠席している児童生徒は 6 年生が一番多い。中学校は学年ごとにそれぞれいるが、3 学期に入りもうすぐ学期末になる。6 年生の中学校進学、中学 3 年生の進路も心配である。進学先等でも繋がらないように学校も取り組んでいると思うが、教育委員会も支援、声掛けをしてもらいたい。

教育長

ほかにご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

質疑なしと認め、次の内容に入る。

教育次長

次回教育委員会定例会開催

令和 5 年 3 月 27 日(月) 14 時から

その他 特になし

教育長

これより非公開とする。

議案第 3 号 原案のとおり承認

議案第 4 号 原案のとおり承認

議案第 5 号 原案のとおり承認

議案第 6 号 原案のとおり承認

議案第 7 号 原案のとおり承認

議案第 8 号 原案のとおり承認

議案第 9 号 原案のとおり承認

教育長

これより非公開を解く。

以上で、令和 5 年第 2 回教育委員会定例会を閉会する。

16:55 終了